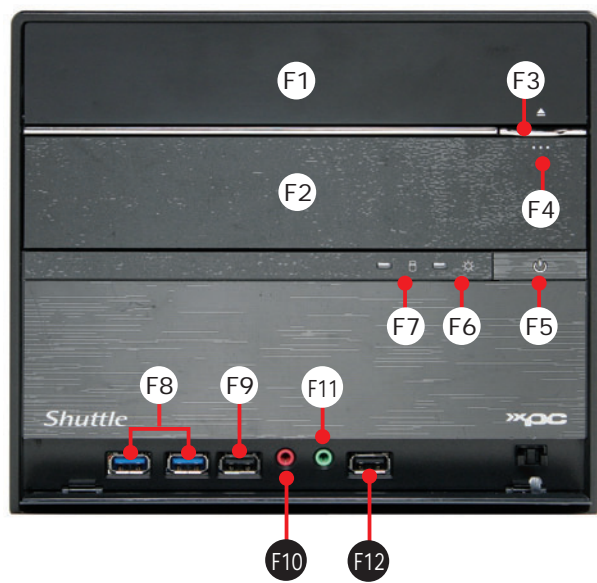


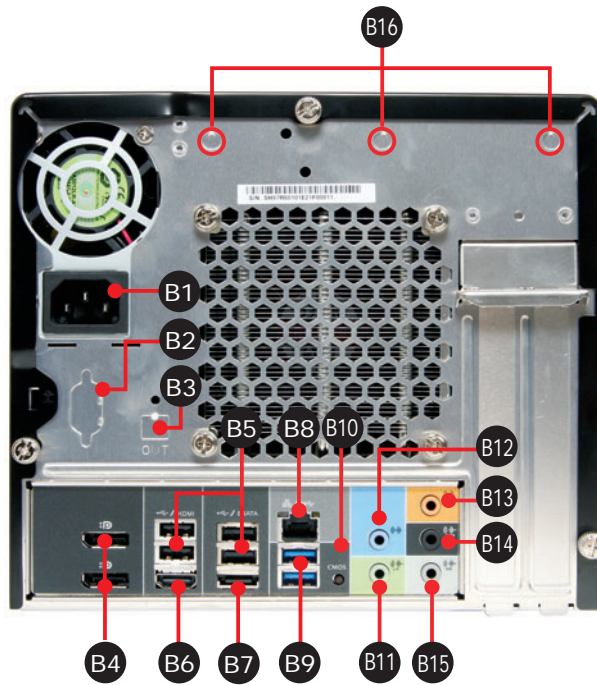
# SH97R6 クイックガイド【日本語】

## 正面パネル



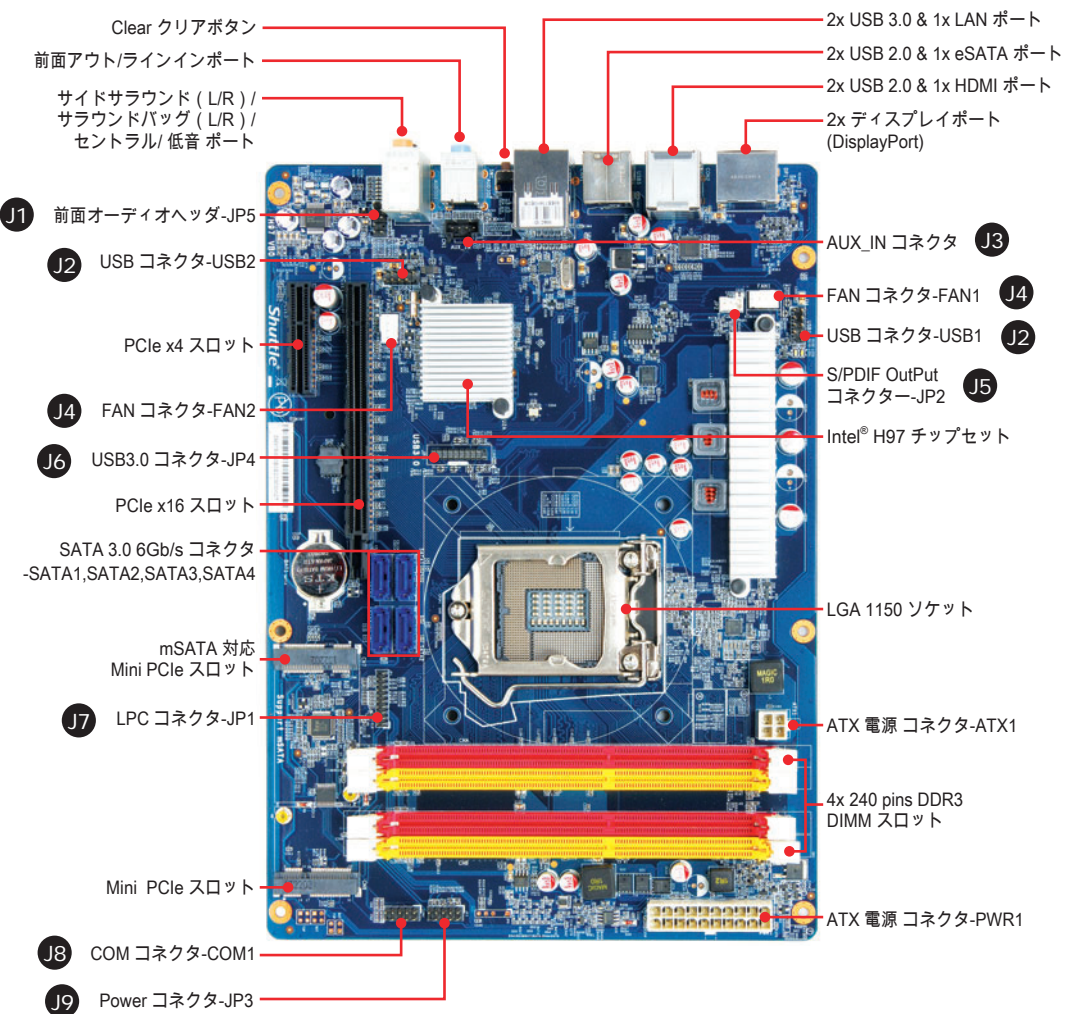
- F1. 5.25" インチベイ
- F2. 3.5" インチベイ
- F3. 取り出しボタン
- F4. 開閉ボタン
- F5. 電源スイッチ
- F6. 電源LED
- F7. HDD LED
- F8. USB3.0 ポート
- F9. USB2.0 ポート
- F10. マイク
- F11. イヤホン
- F12. USB2.0 ポート & 急速充電対応ポート

## 背面パネル



- B1.AC 電源ソケット
- B2.シリアルポート追加用 (オプション)
- B3.SPDI F アウトポート
- B4.ディスプレイポート (DisplayPort)
- B5.USB2.0 ポート
- B6.HDMI ポート
- B7.eSATA ポート
- B8.LAN ポート
- B9.USB3.0 ポート
- B10.クリアCMOSボタン
- B11.正面アウト (L/R) ポート
- B12.ラインインポート
- B13.サイドサラウンド (L/R) ポート
- B14.サラウンドバッグ (L/R) ポート
- B15.セントラル/低音ポート
- B16.ワイヤレスLANキット追加用 (オプション)

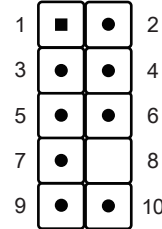
## メインボード図



## ジャンパー設定

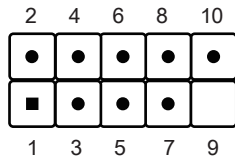
### J1 前面オーディオヘッダ (JP5)

- |          |                |
|----------|----------------|
| 1=MIC_L  | 2=GND          |
| 3=MIC_R  | 4=Front_Detect |
| 5=LINE_R | 6=Mic_detect   |
| 7=sense  | 8=NULL         |
| 9=LINE_L | 10=Line_Detect |



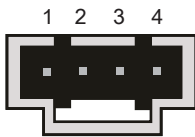
### J2 USB コネクタ (USB1,USB2)

- |          |          |
|----------|----------|
| 1=5V_USB | 2=5V_USB |
| 3=USB A- | 4=USB B- |
| 5=USB A+ | 6=USB B+ |
| 7=GND    | 8=GND    |
| 9=NA     | 10=NULL  |



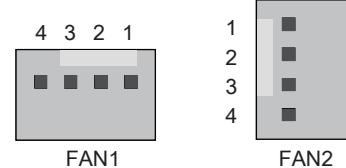
### J3 AUX\_IN コネクタ

- 1=AUX-IN-Left
- 2=Ground
- 3=Ground
- 4=AUX-IN-Right



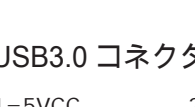
### J4 FAN コネクタ

- 1=Ground
- 2=+12V
- 3=SPEED\_SENSE
- 4=PWM\_CTRL



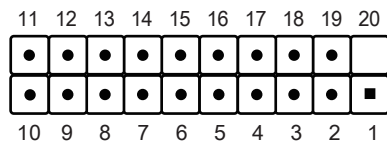
### J5 S/PDIF OutPut コネクター (JP2)

- 1=Ground
- 2=VCC
- 3=SPDIFO



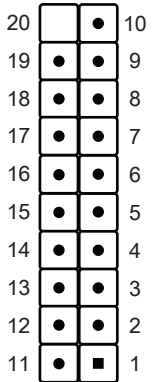
### J6 USB3.0 コネクタ (JP4)

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1=5VCC      | 2=A_RX_N    |
| 3=A_RX_P    | 4=Ground    |
| 5=A_TX_N    | 6=A_TX_P    |
| 7=Ground    | 8=A_Data_N  |
| 9=A_Data_P  | 10=OC       |
| 11=B_Data_P | 12=B_Data_N |
| 13=Ground   | 14=B_TX_P   |
| 15=B_TX_N   | 16=Ground   |
| 17=B_RX_P   | 18=B_RX_N   |
| 19=5VCC     | 20=NULL     |



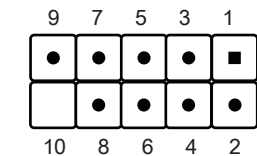
### J7 LPC コネクタ (JP1)

- |           |           |            |
|-----------|-----------|------------|
| 1=+12V    | 2=5V      | 3=5VSB     |
| 4=SERIRQ  | 5=CLK_48M | 6=CLK_33M  |
| 7=SIO_RST | 8=LFRAME  | 9=LAD3     |
| 10=LAD2   | 11=-12V   | 12=3VSB    |
| 13=Ring   | 14=LDRQ0  | 15=SIO_PME |
| 16=LAD1   | 17=LAD0   | 18=+3.3V   |
| 19=GND    | 20=NULL   |            |



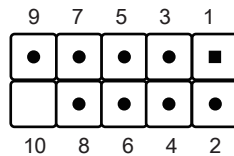
### J8 COM コネクタ (COM1)

- |          |         |
|----------|---------|
| 1=DCD    | 2=RXD   |
| 3=TXD    | 4=DTR   |
| 5=Ground | 6=DSR   |
| 7=RTS    | 8=CTS   |
| 9=Ring   | 10=NULL |



### J9 Power コネクタ (JP3)

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1=+HD_LED | 2=PWR_LED |
| 3=-HD_LED | 4=GND     |
| 5=RST_SW  | 6=PWR_SW  |
| 7=GND     | 8=GND     |
| 9=NULL    | 10=NA     |



### 安全に関する情報

Shuttle XPC. をセットアップする前に、次の注意事項をお読みください。

#### 注意

バッテリーを間違えてセットすると、このコンピュータが損傷の原因となります。交換する際は、Shuttleが推奨するバッテリーと同じもの、または同等のものだけを使用するようにして下さい。使用済みバッテリーは、メーカーの指示に従って処分して下さい。

#### レーザー準拠声明

このPCの光ディスクドライブは、レーザー製品です。ドライブの認証ラベルは、ドライブに記載があります。

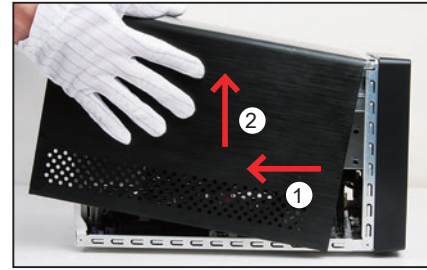
#### クラス 1 レーザー製品

注意：開けると不視可レーザーが照射されます。光線の暴露を避けて下さい。

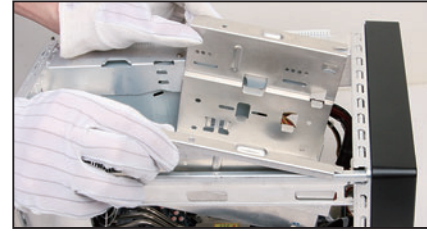
## A. 取り付けの開始

- 安全のため、ケースを開ける前に電源コードを外していることを確認してください

- シャーシカバーの3本のネジを抜きます。
- カバーを後ろと上方向にスライドさせます。

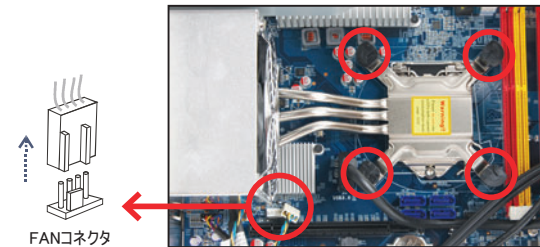


- マウンターのネジを緩めてシャーシから取り外して下さい。



## B. CPUとICEの取り付け

- シャーシ背面のICEファンネジを外し
- FANコネクタを取り外し、ICEモジュールにあるネジを外します。



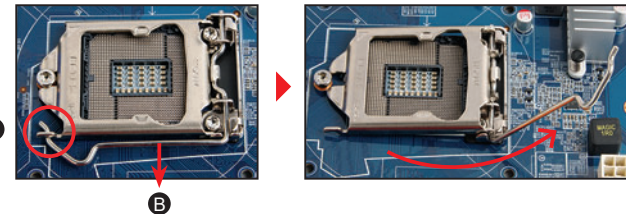
- ICEモジュールを引き上げるように引き上げるようにして取り外します。

- 1150 ピンソケットは非常にデリケートな為、簡単に破損してしまいます。CPUを取り付ける際は、必ず細心の注意を払っていただけますようお願い致します。またCPU設置の際は、必ず電源をOFFにし、ケーブルが抜けている事を確認して下さい。

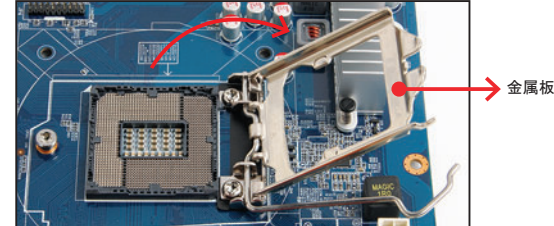
- マザーボードのCPUソケットにCPUを取り付けるには、以下の手順に従って下さい。

- CPUソケットからも保護シートをはがして下さい。

- まずロックを解除します。A 部分を指で押すようにして、B の方向へずらすようにレバーを引き上げて下さい。

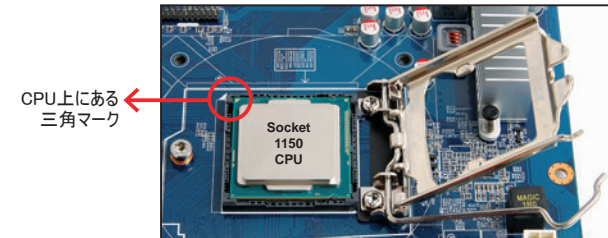


- CPUソケットの金属板を持ち上げます。



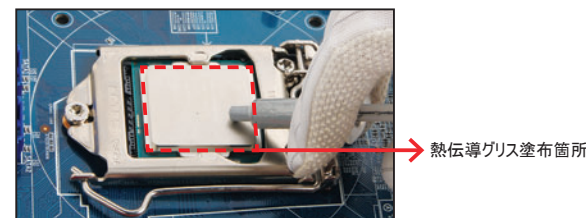
- ソケット内部には絶対触らないでください。CPUを設置しない場合は、保護の為にプラスチックカバーを取り付けるようお願い致します。

- CPU つけつの際は、CPU側の切り込みがソケット側と合うように、取り付けの向きを確認してから、取り付けして下さい。



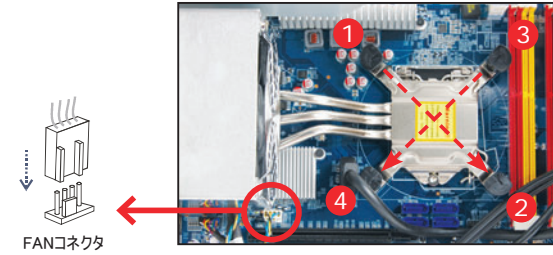
- CPUの設置には細心の注意をお願い致します。力強く差し入れるとCPU及びソケットの損傷につながります。

- 金属板を閉じ、レバーを下して固定します。
- CPUの表面に熱伝導グリスを塗布します。

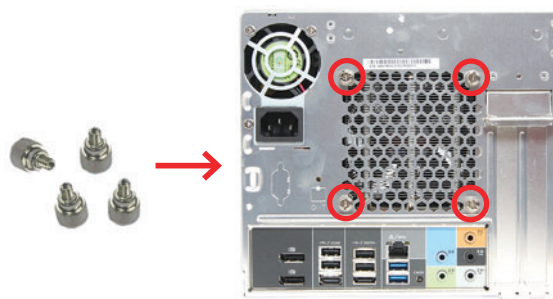


- 塗りすぎないように注意して下さい。

- ICEモジュール底面にある保護シートをはがし。
- マザーボードへ差し入れたネジを締めます。それぞれ押し込むようにしながら締めるようにします。
- FANコネクタへコネクタを接続します。



- ケース背面の4つのネジを締めます。



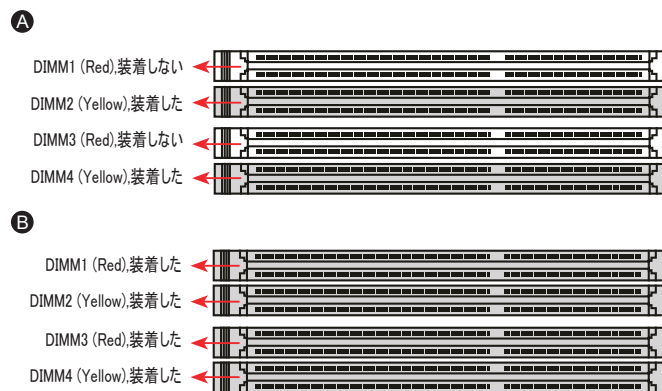
## C. メモリーの取り付け

### ガイドライン

メモリを取り付ける前に、必ずお読み下さい

- マザーボードに対応しているメモリーである事を確認して下さい。使用するメモリーは同一製品である事を推奨致します。(対応製品は弊社ウェブサイトでご確認下さい。)メモリーは、誤って押し入れられない様に切り込みが入っています。もし上手く押し入れられない場合は、切り込みを確認してください。

デュアルチャンネルメモリアクセス方式は、二つのメモリーデータバスを同時に使用してデータの読み書きを行うことによりアクセススピードを向上させます。デュアルチャンネルを有効にするには、以下の組み合わせでメモリーモジュールを装着します。

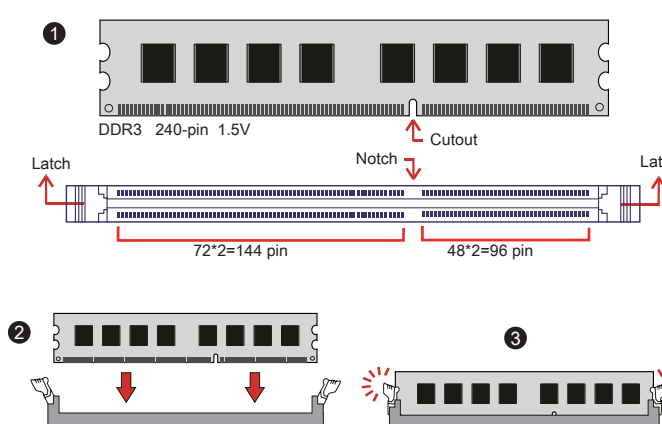


### メモリーの取り付け

DDR3 とDDR2メモリーは、互換性がありません。メモリーを取り付ける際は、かならず対応しているメモリーであることを確認して下さい。

- DIMMのロックを外します。
- メモリーの切り込み位置を確認し、メモリーを押し入れます。

- DDR3メモリーの向きを間違えると、挿し入れる事はできません。



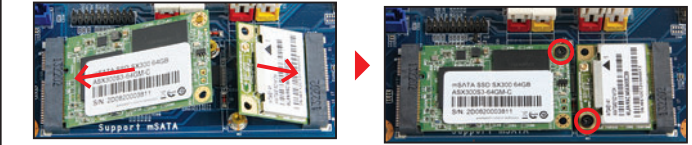
- 挿し入れると、ロックがかかります。



- メモリーを追加する際は、同作業を繰り返して下さい。

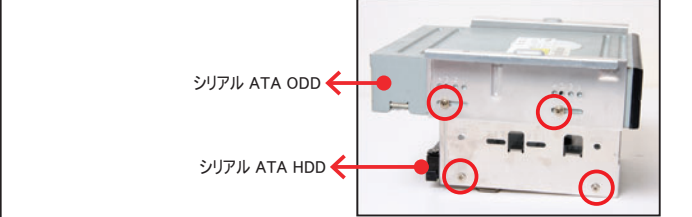
## D. ミニPCIe カード取り付け方

- ミニPCIeカードをミニ PCIeスロット/mSATAスロットに取り付けて下さい。そしてそれをネジで取り付けて下さい。

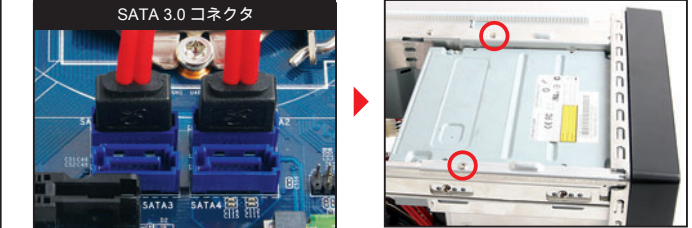


## E. 周辺機器の取り付け

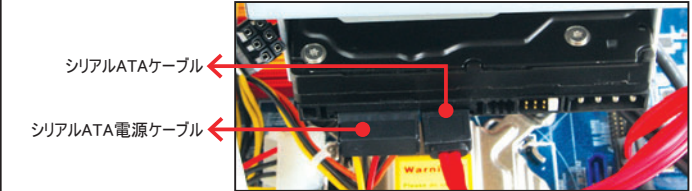
- 結束されているHDD電源ケーブルを取りだします。
- HDDをベイマウントに設置し、ネジを側面より締めます。



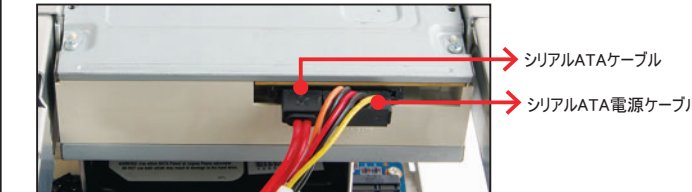
- シリアルATAケーブルをマザーボードに取り付けて下さい。
- ベイマウントを取り付け、ネジを締めます。



- シリアルATAケーブル及び電源ケーブルを HDDへ接続します。



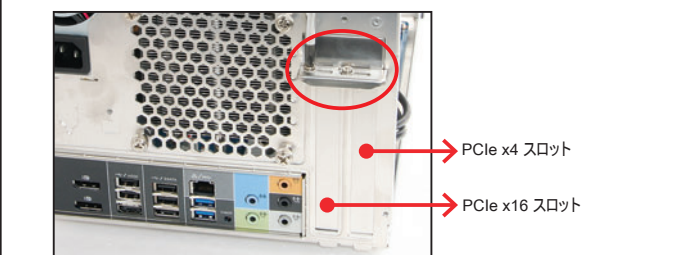
- 光学ドライブにシリアルATAケーブルと、電源ケーブルを接続します。



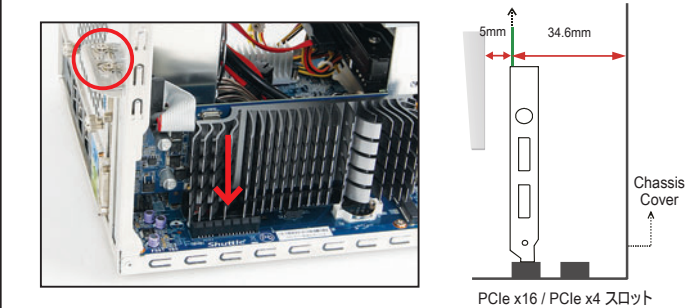
## F. アクセサリの取り付け

- ブラケットのネジを外します。ブラケット上部にある蓋を上げて、ブラケットを取り外します。

- 搭載可能なカードサイズは、267mm x 98mm x 34.6 mm までです。

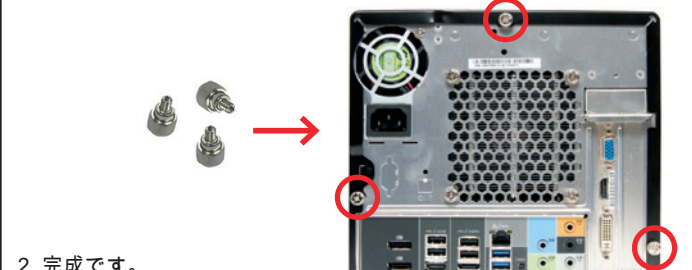


- 図にある通り、PCIe x4 / PCIe x16 ビデオカードを挿し入れ。
- ブラケットを締めます。



## G. 完了

- カバーを戻し、ネジを締めます。



- 完成です。

- BIOS画面より Load the optimized BIOS を設定して下さい。